

■臨床検査管理部

臨床検査管理部長 大塚喜人

はじめに

臨床検査管理部は、亀田総合病院臨床検査室、亀田クリニック臨床検査室、ART（不妊生殖）センター臨床検査室の3つの組織に分かれて業務を行っています。また、亀田ファミリークリニック館山、社会福祉法人太陽会安房地域医療センターへも出向し、業務を遂行しています。臨床検査室は血液・生化グループ、移植・免疫・輸血グループ、感染症・遺伝子グループ、救命救急グループ、病理グループ、生理機能・採血グループ、不妊生殖グループ、情報管理グループとしてグループ化され、高度で広範な臨床検査を実施しています。

臨床検査部門は部長1名（MT, Ph. D）、主任室長1名（MT）室長3名（MT）、臨床検査技師91名（MT）、管理胚培養士1名、培養士2名、事務職14名、看護師1名、准看護師1名（2018年4月現在）の人員で運営されており、近年の幅広い臨床検査医学に対応しながら、①質の高い効率的な医療を提供するために、臨床検査部は“診断”と“治療”に役立つ高度な臨床検査を提供する。②医師が臨床検査を利用するうえで、適切な検査選択と結果の解釈が行えるよう専門的で高度な知識を有する。③地域医療貢献を目的とし、南房総各医療機関の臨床検査技術・知識向上のための情報発信基地となる。ことを目指しています。

1. 2018年度の目標及び方針

本年度の臨床検査部門の目標は収入増とISO15189およびJCI認定更新を重要課題とし、2017年度に引き続き、看護業務支援、教育プログラムの見直し、学術研究の強化、臨床検査項目の見直し、緊急検査を主としたturn around timeの短縮、医療安全面での予防と改善、遺伝子関連検査の構築、新規検査項目の導入を実施していきます。

- 1) 財務の視点：看護業務支援、無駄な検査・コストの削減をはかる、収入増をはかる
- 2) 顧客の視点：採血待ち時間・検査報告時間の短縮をはかる、検査情報の発信をはかる
- 3) 内部プロセスの視点：患者さまおよびスタッフの安全性向上、スタッフの質・量の確保・充実
- 4) 学習と成長の視点：働きやすい職場環境作り、教育プログラムの充実、検査技術・知識の向上

2. 2017年度の評価

2017年度は収入増とISO15189認定取得を重要課題としていました。財務の視点では、各生理機能検査予約枠の増加、胚移植用カテーテルの製品変更、真空直針使用率の向上に取り組みほぼ目標をクリアしました。目標達成にいたらなかった病理・免疫検査試薬のコスト見直しにつきましては引き続き今年度の目標とします。顧客の視点では、CL採血待ち時間においては、目標を達成しましたが、病理診断結果までのTAT管理・診察前検査項目の追加については、目標達成にいたりませんでした。内部プロセスの視点で各種検査対応人数の増加につとめ、ほぼ目標を達成しました。また、昨年より取り組んでおりましたISO15189の認定を取得いたしました。学習と成長の視点では臨床検査医をオブザーバーとして開催したR-CPC、外部研修会等を通し知識・技能の向上がはかれました。また、学会発表・論文投稿・各種認定資格取得についてもほぼ目標を達成しました。

3. スタッフ数 (2018年3月)

- ・臨床検査技師 84名
- ・管理胚培養士 1名
- ・胚培養士 1名
- ・准看護師 1名
- ・事務員 13名
- ・アルバイト(採血) 3名 合計 103名

4. 実績

- 1) 検査件数 [表1]
- 2) 緊急検査(診察前検査)の入院/クリニックの依頼状況の変化 [表2]
- 3) 輸血使用量の過去2年間の推移 [表3]
- 4) 病理受託検査件数の推移 [表4]

5. 教育・勉強会関係

- 1) 検査室内発表

種別	日時	発表者名	テーマ	出席者数
検査室 学術発表会	7月20日	野呂・庄子・小澤	R-CPC(急性前骨髄性白血病)	29名
	9月27日	庄子・塩満・野呂	R-CPC(胆石性胆管炎)	19名
	11月29日	塩満・伊菅・庄子	R-CPC(ネフローゼ症候群)	22名
	3月1日	伊菅・塩満・宮崎	R-CPC(多発性骨髄腫)	23名
部署別 学術発表会	日時	発表者名	テーマ	出席者数
	9月7日	比嘉谷	動的肺過膨張検査について	11名
	10月19日	大楽・飯山・富樫	心電図波形の読み方	21名
	11月1・2日	山田 智	感染予防策について	77名
	11月16日	藤原 恒	血糖測定(SMBG)における注意点	14名
	1月29日	伊菅大貴	特定化学物質による障害予防の基礎知識	79名

6. 学術関係

- 1) 原著論文

太田麻衣子, 大塚喜人: 救急医療におけるPOCコーディネータの関わり, 日本臨床検査自動化学会誌 42(2), 139~142, 2017.

吉川康弘, 稲村奈津美, 積田智佳, 大塚喜人: アレルギー特異 IgE 測定装置 DiaPack3000 における検体量少量化の基礎的検討, 日本臨床検査自動化学会誌. 42: 195~201, 2017.

Ryota Hase, Takuya Hirooka, Takashi Itabashi, Yasunobu Endo and Yoshihito Otsuka. Vertebral Osteomyelitis Caused by *Helicobacter cinaedi* Identified Using Broad-range Polymerase Chain Reaction with Sequencing of the Biopsied Specimen. Intern Med Advance Publication. DOI: 10.2169/internalmedicine.0012-17.

Kei Nakashima, Masahiro Aoshima, Satoko Ohfuji, Satoshi Yamawaki, Masahiro Nemoto, Shinya Hasegawa, Satoshi Noma, Masafumi Misawa, Naoto Hosokawa, Makito Yaegashi & Yoshihito Otsuka, 2018. Immunogenicity of simultaneous versus sequential administration of a 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine and a quadrivalent influenza vaccine in older individuals: A randomized, open-label, non-inferiority trial. HUMAN VACCINES &

2) 総説・レビュー

大塚喜人：コリネバクテリウム (*Corynebacterium*) 属[ポイントをバッチリおさえる！らくらく微生物はやしらべノート] , INFECTION CONTROL, 26 巻 2 号 Page143. 2017.

大塚喜人：リステリア (*Listeria*) 属[ポイントをバッチリおさえる！らくらく微生物はやしらべノート] , INFECTION CONTROL, 26 巻 2 号 Page144. 2017.

大塚喜人：バチルス (*Bacillus*) 属[ポイントをバッチリおさえる！らくらく微生物はやしらべノート] , INFECTION CONTROL, 26 巻 2 号 Page145. 2017.

大塚喜人：クロストリジウム (*Clostridium*) 属ディフィシル菌[ポイントをバッチリおさえる！らくらく微生物はやしらべノート] , INFECTION CONTROL, 26 巻 2 号 Page146. 2017.

大塚喜人：クロストリジウム (*Clostridium*) 属ウェルシュ菌ガス壊疽菌[ポイントをバッチリおさえる！らくらく微生物はやしらべノート] , INFECTION CONTROL, 26 巻 2 号 Page147. 2017.

大塚喜人：ノカルジア (*Nocardia*) 属[ポイントをバッチリおさえる！らくらく微生物はやしらべノート] , INFECTION CONTROL, 26 巻 2 号 Page148. 2017.

大塚喜人：第 4 章微生物学的検査による病原微生物の推定と同定－臨床検査技師と薬剤師との共通言語－ 3 血液以外の培養検査, 薬剤師が知っておきたいチーム医療実践のための感染症検査, P102-108, 南山堂, 2017 年 11 月.

3) 学会・研究会発表

中島啓, 三沢昌史, 青島正大, 原正彦, 大槻歩, 野間聖, 碓井喜明, 成田健太郎, 大塚喜人, 末永孝生：血液疾患患者におけるガイドシース併用超音波断層法 (EBUS-GS) : 単施設後ろ向き観察研究, 第 57 回日本呼吸器学会学術講演会, 2017 年 4 月, 東京.

中島啓, 青島正大, 本島新司, 原正彦, 中下珠緒, 大槻歩, 野間聖, 三沢昌史, 大塚喜人：非 HIV ニューモシスチス肺炎治療における ST 合剤低用量治療の有用性 : 単施設後方視的観察研究, 第 57 回日本呼吸器学会学術講演会, 2017 年 4 月, 東京.

細川直登, 大塚喜人, 西野諒：血液培養から検出され治療を要した *Corynebacterium* spp. 菌血症の臨床的特徴, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

菊池眸, 小嶋由香, 西尾和三, 中島由紀子, 戸口明宏, 橋本幸平, 大塚喜人, 御手洗聡：当院で検出された *Mycobacterium abscessus* の検討, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

清水彰彦, 早野聡史, 黒田浩一, 安間章裕, 鈴木啓之, 鈴木大介, 大塚喜人, 馳亮太, 細川直登：G 群溶血性レンサ球菌菌血症における全身痛の頻度と臨床的特徴, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

安間章裕, 鈴木啓之, 鈴木大介, 馳亮太, 大塚喜人, 細川直登：当院における *Bacillus cereus* 菌血症の臨床的特徴, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

大塚喜人, 矢野寿一：大きく変化する微生物検査と臨床に与える影響, シンポジウム 10 座長, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

西野諒, 大塚喜人, 橋本幸平, 山田智, 戸口明宏, 鈴木大介, 馳亮太, 細川直登：血液培養から検出される *Corynebacterium* spp., *Bacillus cereus* は治療対象として重要である, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

竹原朋宏, 黄英文, 渡邊真子, 白井良雄, 橋本幸平, 大塚喜人: 甲状腺クリーゼを契機に診断した *Helicobacter cinaedi* による甲状腺膿瘍の 1 例, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

細川直登, 大塚喜人: *Clostridium difficile* infection 診断における遺伝子検査と CD toxin 検出検査の比較, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

早野聡史, 清水彰彦, 黒田浩一, 安間章裕, 鈴木啓之, 鈴木大介, 馳亮太, 橋本幸平, 戸口明宏, 大塚喜人, 細川直登: 亀田総合病院における過去 3 年間の *Enterobacter cloacae* 菌血症 57 例と *Enterobacter aerogenes* 菌血症 40 例の臨床的特徴の比較, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

中島啓, 青島正大, 山脇聡, 根本祐宗, 長谷川真也, 野間聖, 三沢昌史, 細川直登, 八重樫牧人, 大塚喜人: 23 価肺炎球菌ワクチンと 4 価インフルエンザワクチンの同時接種と逐次接種の免疫原性: 無作為化オープンラベル非劣性試験, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

根本祐宗, 中島啓, 青島正大, 大塚喜人, 徳本晶子, 胡谷俊樹, 都筑隆太, 鈴木史, 山脇聡, 大槻歩, 野間聖, 三沢昌史: 当院における *Corynebacterium* 肺炎の臨床的検討: 単施設後ろ向き観察研究, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

城下彰宏, 中島啓, 青島正大, 根本祐宗, 山脇聡, 野間聖, 三沢昌史, 大塚喜人: BLNAR 肺炎と非 BLNAR 肺炎の臨床像の比較: 単施設後ろ向き観察研究, 第 91 回日本感染症学会総会, 2017 年 4 月, 東京.

須磨谷いづみ, 齋藤千恵, 鍵山暢之, 大塚喜人, 橋本裕二: 経時的に心室壁の肥厚から菲薄化に至るまでを観察しえた心サルコイドーシスの 2 症例: 日本心エコー図学会第 28 回学術集会, 2017 年 4 月, 名古屋.

野村俊郎, 不動寺純明, 大塚喜人: シンポジウム 7 二次救急医療における臨床検査の現状と課題「二次救急医療施設における臨床検査のあり方～検査システムの構築と人材活用～」, 第 20 回日本臨床救急医学会総会・学術集会, 2017 年 5 月, 東京.

太田麻衣子, 小林健, 長谷川務, 不動寺純明, 大塚喜人: 災害訓練への参加と職員の意識変化, 第 20 回日本臨床救急医学会総会・学術集会, 2017 年 5 月, 東京.

野村俊郎, 金井麻衣, 小澤優貴, 保坂友美, 岩嶋誠, 大塚喜人: 臨床検査技師の病棟配置の試み ～病棟検査技師の必要性について～, 第 66 回日本医学検査学会, 2017 年 6 月, 幕張.

長野恭之, 清水哉, 須磨谷いづみ, 齋藤千恵, 大塚喜人: 急性下壁梗塞後に後乳頭筋断裂を発症した 1 症例, 第 66 回日本医学検査学会, 2017 年 6 月, 幕張.

須磨谷いづみ, 長野恭之, 清水哉, 齋藤千恵, 大塚喜人: 上室性頻拍合併妊娠に周産期心筋症を発症した 1 例, 第 66 回日本医学検査学会, 2017 年 6 月, 幕張.

戸口明宏, 山田智, 橋本幸平, 松永悠里, 押元雄一, 屋代紘, 大塚喜人: 各種 *Campylobacter* 属選択分離用培地における *Arcobacter* 属の発育支持力の比較検討, 第 66 回日本医学検査学会, 2017 年 6 月, 幕張.

戸口明宏, 山田智, 橋本幸平, 松永悠里, 押元雄一, 屋代紘, 大塚喜人: 全自動遺伝子解析装置「ミュータスワコー g 1」を用いた迅速抗酸菌検査の検討, 第 66 回日本医学検査学会, 2017 年 6 月, 幕張.

橋本幸平, 屋代紘, 押元雄一, 松永悠里, 山田智, 戸口明宏, 大塚喜人: 感染症治療における broad-range PCR の有用性, 第 66 回日本医学検査学会, 2017 年 6 月, 幕張.

- 藤原里紗, 大塚喜人, 芝直哉, 大塩稔: 当院の血液内科と血液内科以外の科における血液培養分離菌の比較検討, 第 66 回日本医学検査学会, 2017 年 6 月, 幕張.
- 堀江里美, 秋元誠, 小野田靖春, 野村秀和, 名取聡, 赤津義文, 大塚喜人: プロカルシトニンと血液培養の関連性について, 第 66 回日本医学検査学会, 2017 年 6 月, 幕張.
- 木村愛子, 安藤知恵, 富岡美咲, 鈴木香子, 柏俣有沙, 須磨谷いづみ, 熊坂肇, 竹内正美: 緊急輸血対応に関する研修の効果と課題, 第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会, 2017 年 6 月, 幕張
- 富岡美咲, 名塚隆, 安藤知恵, 村田翼, 吉川康弘, 大塚喜人: B 細胞性腫瘍における CD200 抗体有用性の検討, 第 18 回日本検査血液学会学術集会, 2017 年 7 月, 札幌.
- 村田翼, 名塚隆, 安藤知恵, 富岡美咲, 吉川康弘, 大塚喜人: 多発性骨髄腫におけるフローサイトメトリー 6color 解析と 8color 解析の比較検討, 第 18 回日本検査血液学会学術集会, 2017 年 7 月, 札幌.
- 平岡謙一郎, 伊林恵美, 齋藤雅人, 資延優梨, 大塚喜人, 川原麻美, 石川智則, 川井清孝, 原田竜也: Piezo-ICSI における紡錘体の可視/不可視が受精および胚発育へおよぼす影響, 第 20 回日本 IVF 学会学術集会, 2017 年 9 月 30 日, 仙台.
- 鈴木大介, 清水彰彦, 鈴木啓之, 大槻歩, 戸口明宏, 大塚喜人, 亀井克彦, 細川直登: 粘液栓によって無気肺を来した *Schizophyllum commune* (スエヒロタケ) によるアレルギー性気管支肺真菌症の 1 例, 第 66 回日本感染症学会東日本地方会学術集会, 2017 年 10 月, 東京.
- 矢野勇大, 笹澤裕樹, 清水彰彦, 細川直登, 大塚喜人: 16S ribosomal RNA シークエンス解析で診断した *Streptococcus gordonii* による感染性心内膜炎, 第 66 回日本感染症学会東日本地方会学術集会, 2017 年 10 月, 東京.
- 大塚喜人: PCR で変わる *C. difficile* 検査の新たな臨床的評価 アフタヌーンセミナー, 第 66 回日本感染症学会東日本地方会学術集会, 2017 年 10 月, 東京.
- 戸口明宏, 大塚喜人: ER における微生物検査技師の役割 シンポジウム 7 救急領域における感染症と感染対策, 第 66 回日本感染症学会東日本地方会学術集会, 2017 年 10 月, 東京.
- 松本繁子, 大塚喜人: 当院における新人教育, 平成 29 年度関甲信支部・首都圏支部医学検査学会 (第 54 回), 2017 年 10 月, 埼玉.
- 日高敏哉, 西野諒, 屋代紘, 押元雄一, 橋本幸平, 山田智, 戸口明宏, 大塚喜人: *Helicobacter cinaedi* による持続感染の 1 症例, 平成 29 年度関甲信支部・首都圏支部医学検査学会 (第 54 回), 2017 年 10 月, 埼玉.
- 原田直輝, 室谷真紀子, 近江亜矢子, 津端貴子, 上岡明日香, 大塚喜人: 当院における中心ライン血流感染症 (CLA-BSI) 感染率を減少させるには, 平成 29 年度関甲信支部・首都圏支部医学検査学会 (第 54 回), 2017 年 10 月, 埼玉.
- 岩嶋誠, 大塚喜人: 臨床検査技師の病棟常駐配置の取り組み～当院の病棟業務と今後の課題について～, 日臨技企画 3-2 「病棟業務シンポジウム」, 平成 29 年度関甲信支部・首都圏支部医学検査学会 (第 54 回), 2017 年 10 月, 埼玉.
- 吉川康弘, 大塚喜人: シリンジ採血の放置による血算検体の Hb 濃度の偽異常値の検証, 日本臨床検査自動化学会第 49 回大会, 2017 年 10 月, 横浜.
- K. Hiraoka, Y. Otsuka, T. Ishikawa, K. Kawai, T. Harada: Effect the sperm selection

magnification (400x vs 1,200x) on fertilization results and embryo development in human Piezo-ICSI, American Society for Reproductive Medicine (ASRM) Annual Meeting 2017.

下岡友子, 小山芳徳, 渡邊光男, 熊田香織, 松本信雄, 末永孝生, 乳井美樹, 星和栄, 福岡順也: Primary effusion lymphoma-like lymphoma (PEL-LL) 4 例の検討, 第 56 回日本臨床細胞学会秋期大会, 2017 年 11 月, 福岡.

角田敏一, 小山芳徳, 佐藤奈緒美, 伊菅大喜, 五十嵐一記, 乳井美樹, 星和栄, 福岡順也: 術前の細胞診断が有用であった甲状腺髄様癌の一例, 第 56 回日本臨床細胞学会秋期大会, 2017 年 11 月, 福岡.

水久保周一, 渡邊伸也, 小山芳徳, 渡邊光男, 松本信雄, 熊田香織, 佐藤奈緒美, 角田敏一, 伊菅大喜, 下岡友子, 星和栄: 口腔に発生した Nodular Fasciitis の一例, 第 56 回日本臨床細胞学会秋期大会, 2017 年 11 月, 福岡.

柳原伸江, 大柳忠智, 鈴木貴弘, 加地大樹, 前田友子, 黒川正美, 今井一仁, 打田孝枝, 玉井清子, 柚木華枝, 佐々木雅一, 大塚喜人, 菊池賢: 真菌培養温度に関する検討, 第 29 回日本臨床微生物学会総会, 2018 年 2 月, 岐阜.

水渡柊, 上義義典, 中戸川浩平, 小林亮治, 橋本幸平, 大塚喜人: *Cryptococcus curvatus* による血流感染症の 1 例, 第 29 回日本臨床微生物学会総会, 2018 年 2 月, 岐阜.

室谷真紀子, 津端貴子, 近江亜矢子, 高須賀明日香, 橋本幸平, 大塚喜人: シャワーヘッドが感染源と考えられた *Mycobacterium mucogenicum* カテーテル関連血流感染症の 1 例, 第 29 回日本臨床微生物学会総会, 2018 年 2 月, 岐阜.

菊池眸, 小嶋由香, 杉田光男, 関根由貴, 加野象次郎, 品川俊人, 大塚喜人, 戸口明宏, 橋本幸平, 近松絹代, 青野昭男, 御手洗聡: *Mycobacterium abscessus* complex の薬剤感受性に関する検討, 第 29 回日本臨床微生物学会総会, 2018 年 2 月, 岐阜.

笹澤裕樹, 矢野勇大, 鈴木大介, 橋本幸平, 山田智, 戸口明宏, 大塚喜人, 細川直登: 維持透析患者に認めた、腹部症状を伴わない *Comamonas kerstersii* 菌血症の 1 例, 第 29 回日本臨床微生物学会総会, 2018 年 2 月, 岐阜.

大塚喜人: ISO15189 認証取得に向けた微生物検査室の取組, イブニングセミナー3, 第 29 回日本臨床微生物学会総会, 2018 年 2 月, 岐阜.

大塚喜人: 臨床検査技師が診療現場に出て何ができるか, パネルディスカッション 1 微生物検査は外来診療をどう変えうるか, 第 29 回日本臨床微生物学会総会, 2018 年 2 月, 岐阜.

大塚喜人: 医学細菌学上知っておきたい *Corynebacterium* 属菌種, 教育講演 12, 第 29 回日本臨床微生物学会総会, 2018 年 2 月, 岐阜.

4) 講演

大塚喜人: 「医療とかけ離れた亀田の取り組み～女子サッカー、高校教育、サーフィン大会、医療改革～」, 第 10 回連結型自動分析装置研究会, 平成 29 年 4 月 15 日, 東京ガーデンパレス.

大塚喜人: 「知っておきたい“バイキン”のお話～かぜと食中毒～」, 2017 年文京学院大学後援会主催講演会, 平成 29 年 5 月 13 日, 文京学院大学ウィングホール.

大塚喜人: 「救急医療現場の感染症検査～検体採取の注意点と POCT～」シーメンス新潟県救急検査セミナー, 平成 29 年 5 月 20 日, アートホテル新潟.

大塚喜人: 「亀田が生んだ“救命救急検査士”とは」, 第 88 回関東地区五共済病院検査技術研究会,

平成 29 年 6 月 3 日，東京共済病院講堂.

大塚喜人：「ER に常駐する救命救急検査士」，RADIOMETER 血液ガスセミナー2017 TOKYO，平成 29 年 7 月 1 日，品川 THE GRAND HALL.

大塚喜人：「亀田独自の“救命救急検査士”と新たな臨床との関わり方」，東京医学技術専門学校学園祭「東医祭」，平成 29 年 7 月 2 日，東京医学技術専門学校.

大塚喜人：「救急における感染症検査～検体採取の注意点と POCT のピットフォール～」，第 6 回臨床微生物チュートリアル，平成 29 年 7 月 8 日，品川フロントビル.

大塚喜人：「“臨床”検査技師の教育を管理者としてどう進めるか」，第 24 回日本臨床微生物学会教育セミナー，本音で語る微生物検査室ディレクターの仕事～微生物検査技師の人材育成と効果～，平成 29 年 8 月 19 日，神戸市立医療センター中央市民病院.

大塚喜人：「亀田が生んだ“救命救急検査士”とは」，ラジオメーター 札幌セミナー，平成 29 年 10 月 13 日，TKP 札幌カンファレンスセンター.

大塚喜人：「PCR で変わる C. difficile 検査の新たな臨床的評価」，第 66 回日本感染症学会東日本地方会学術集会・第 64 回日本化学療法学会東日本支部総会アフタヌーンセミナー 平成 29 年 11 月 1 日，京王プラザホテル.

大塚喜人：「救急医療に参画する臨床検査技師」～感染症領域を中心に～，ロシュセミナー，平成 30 年 1 月 26 日，旭川市民文化会館.

大塚喜人：「潮流を創る臨床検査技師」～未来に向けた MT のスキル拡大とラボからの脱出～，第 2 回 BD エキスパートセミナー，平成 30 年 3 月 17 日，グランフロント大阪.

文責：大塚喜人

[表 1] 検査件数

2017年度																
区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
入院or外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
一般検査	5,017	19,976	5,732	22,060	5,601	22,134	5,489	20,680	5,106	22,733	6,122	20,735	6,224	21,607	5,001	19,952
免疫化学検査	79,946	129,216	85,518	126,710	88,906	131,538	83,004	127,995	83,700	132,245	83,783	126,708	87,040	132,311	85,115	121,426
緊急検査	110,946	346,279	118,885	344,882	109,808	356,079	111,603	353,012	111,596	353,403	102,204	355,449	106,409	354,794	103,685	346,632
血液検査	28,045	27,655	30,142	29,512	31,887	33,179	29,384	29,545	29,405	28,305	29,554	27,416	29,753	29,317	29,720	26,645
微生物検査	11,010	12,074	11,011	13,891	10,740	11,387	10,670	12,508	10,492	13,455	10,637	13,489	11,768	11,670	10,857	10,924
遺伝子検査	143	136	160	211	144	169	141	134	135	172	124	167	116	165	107	148
輸血検査	1,814	2,385	1,962	2,656	1,829	2,621	1,823	2,562	1,824	2,627	1,754	2,526	1,969	2,527	1,916	2,394
採血採尿室	1,857	14,327	1,988	14,186	2,350	14,933	2,143	14,467	2,271	14,823	2,309	14,484	2,341	14,722	2,287	14,314
生理機能検査	1,595	3,302	1,458	3,328	1,623	3,479	1,421	3,483	1,549	3,465	1,663	3,158	1,590	3,340	1,539	3,231
病理検査	843	2,162	898	2,223	918	2,415	845	2,415	896	2,535	760	2,413	811	2,582	829	2,550
合計	241,216	557,512	257,754	559,659	253,806	577,934	246,523	566,801	246,974	573,763	238,910	566,545	248,021	573,035	241,056	548,216
外部委託検査件数	2,491	6,733	2,651	6,774	2,486	7,135	2,635	10,121	2,537	10,284	2,327	9,762	2,588	10,510	2,662	10,069
総合計	243,707	564,245	260,405	566,433	256,292	585,069	249,158	576,922	249,511	584,047	241,237	576,307	250,609	583,545	243,718	558,285

2017年度										過去5年間の推移と2017年度検査項目実績数						
区分	12月		1月		2月		3月		合計	2017	2016	2015	2014	2013	2012	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来								
入院or外来	5,032	19,892	5,404	17,892	4,901	17,610	4,513	23,431	312,844	312,844	338,171	282,961	221,108	281,186	227,431	
一般検査	5,032	19,892	5,404	17,892	4,901	17,610	4,513	23,431	312,844	312,844	338,171	282,961	221,108	281,186	227,431	
免疫化学検査	86,545	119,303	85,862	112,884	83,203	110,177	92,770	115,434	2,511,339	2,511,339	2,544,269	2,816,397	2,801,489	2,861,688	2,882,267	
緊急検査	112,320	365,808	119,387	345,587	106,355	329,455	111,777	362,478	5,538,833	5,538,833	5,596,947	5,405,777	5,281,403	4,714,385	3,631,240	
血液検査	30,737	26,196	30,238	25,224	29,962	24,129	32,870	26,007	694,827	694,827	733,700	718,735	710,164	749,348	770,312	
微生物検査	11,055	11,299	10,385	13,131	9,832	10,543	10,895	12,062	275,785	275,785	293,210	308,212	313,213	334,898	279,737	
遺伝子検査	132	174	150	116	131	139	136	135	3,485	3,485	4,759	6,105	5,859	6,507	5,804	
輸血検査	1,909	2,548	1,817	2,241	2,000	2,411	2,044	2,567	52,726	52,726	50,377	44,483	42,294	40,178	46,898	
採血採尿室	2,358	14,803	2,145	14,047	2,240	13,358	2,498	14,736	199,987	199,987	200,511	204,423	204,387	211,618	207,733	
生理機能検査	1,611	3,281	1,594	3,279	1,611	3,283	1,962	3,528	59,373	59,373	57,939	55,406	56,120	57,972	60,643	
病理検査	838	2,383	894	2,254	755	2,238	759	2,510	38,726	38,726	39,363	40,954	38,472	36,199	36,628	
合計	252,537	565,687	257,876	536,655	240,990	513,343	260,224	562,888	9,687,925	9,687,925	9,859,246	9,883,453	9,674,509	9,293,979	8,148,693	
外部委託検査件数	2,450	10,363	2,592	9,732	2,463	9,205	2,466	10,337	141,373	141,373	115,450	118,227	116,579	125,164	123,537	
総合計	254,987	576,050	260,468	546,387	243,453	522,548	262,690	573,225	9,829,298	9,829,298	9,974,696	1,001,680	9,791,088	9,419,143	8,272,230	

[表 2] 緊急検査（診察前検査）の入院／クリニックの依頼状況の変化

	2016年度		2017年度		検査室別変化率 伸び率 (%)
	緊急検査件数	入院：CL比率	緊急検査件数	入院：CL比率	
入院緊急検査	1,383,801	24.72%	1,324,975	23.92%	101.99
クリニック緊急検査（診察前検査）	4,213,146	75.28%	4,213,858	76.08%	104.05
緊急検査件数合計	5,596,947		5,538,833		

血液製剤使用実績

[表 3] 輸血使用量の過去2年間の推移

種別	2016年度			2017年度			
	パック数	単位数	種別単位総数	パック数	単位数	種別単位総数	
赤血球MAP (RC-MAP) (照射を含む)	1U	485	485	11,527	296	296	10,588
	2U	5,521	11,042		5,146	10,292	
洗浄赤血球 (WRC)	1U	0	0	20	0	0	0
	2U	10	20		0	0	
新鮮凍結血漿 (FFP)	1U	0	0	5,290	0	0	5,244
	2U	2,205	4,410		2,224	4,448	
	4U	220	880		199	796	
濃厚血血小板血漿 (PC)	1U	0	0	570	0	0	0
	2U	0	0		0	0	
	5U	0	0		0	0	
	10U	57	570		0	0	
	15U	0	0		0	0	
	20U	0	0		0	0	
照射濃厚血小板血漿 (IrPC)	5U	3	15	30,530	0	0	25,355
	10U	2,886	28,860		2,315	23,150	
	15U	9	135		3	45	
	20U	76	1,520		108	2,160	
濃厚血小板血漿HLA (HLA-PC)	10U	64	640	710	74	740	905
	15U	2	30		3	45	
	20U	2	40		6	120	
合計			総合計単位数	48,647		総合計単位数	42,092
金額				¥402,232,918			¥349,577,021

[表 4] 病理検査受託実績及び推移

依頼施設別	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
幕張クリニック	2,962	2,921	2,970	2,866	1,410
亀田MTGクリニック					1,136
京橋クリニック	1,242	3,446	4,795	5,343	5,295
KFCT	160	19	114	119	124
花の谷クリニック	2	2	4	7	
間宮医院	2	2	3	4	
黒野医院	1	1			
鋸南やまだ内科	4	4	1	1	
真木クリニック	3	3	3	4	
松永医院	4	4		1	
こぐれ病院	1	1		1	
エビハラ病院	1	1			
木暮医院			1		
原田内科			1	2	
合計	4,382	6,404	7,892	8,348	7,965